

令和3年4月21日

住宅・住戸の外皮性能計算プログラムにおける更新の内容

現行バージョンからの変更点は、次の通りです。

●Ver3.0.0→Ver3.0.1（令和3年4月21日）●

<住宅・住戸の外皮性能の計算プログラム Web アプリケーション>

1. 日射熱取得率の入力にエラーがある XML がアップロードされた場合、エラーメッセージを表示するように修正しました。
2. 基礎等の貫流熱損失が正しく表示されない不備を修正しました。
3. レイアウト及び文言を変更しました。

<住宅・住戸の外皮性能計算条件入力シート>

4. 固体層における層の素材名のリストからケイ酸カルシウム板の項目を削除しました。
5. 「③壁等・鉄骨造」において、日よけの効果係数が正しく XML に出力されていない不備を修正しました。
6. 「①計算」において、部位の種類と工法の種類に応じた断熱箇所の選択肢の不備を修正しました。

●Ver2.8.1→Ver3.0.0（令和3年4月1日）●

<住宅・住戸の外皮性能の計算プログラム Web アプリケーション>

7. 部位ごとの熱貫流率及び日射熱取得率の算出方法を変更しました。
8. レイアウト及び文言を変更しました。

<住宅・住戸の外皮性能計算条件入力シート>

9. 「熱橋」、「欄間付きドア」の計算条件を入力するシートを追加しました。
10. 部位ごとの入力項目を整理しました。
11. レイアウト及び文言を変更しました。